

報道関係者各位

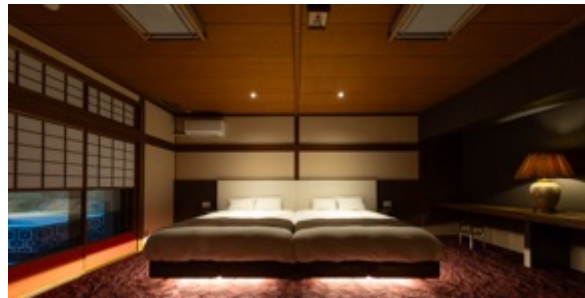
2024年11月7日  
奥道後国際観光株式会社

## 奥道後 壺湯の守、 料亭を一棟貸し露天風呂付き宿泊施設へ改装 「別邸 坪中川」1日1組限定、11月9(土)から一般予約を受付開始

奥道後国際観光㈱は、「奥道後 壺湯の守」の別棟にある歴史的建造物で、少人数の接待などに提供していた料亭『坪中川』を、1日1組限定の一棟貸し露天風呂付き宿泊施設「別邸 坪中川」へ改装します。2月初旬にグランドオープンを予定しており、11月9日(土)から一般予約の受付を開始します。



改装後の「別邸 坪中川」イメージ図



改装後の内部イメージ図

「奥道後 壺湯の守」は、高付加価値なインバウンド観光地づくりの実現および、松山の地域計画で定められた「歴史を紡ぐ街」のビジョンを達成するため改修を進めています。

本館は、1967年、建築家・根津耕一郎による全長350メートルという洋風の昭和を代表する歴史的な作品です。

一方、純和風で構成しているエリア“三軒茶家”と総称しています中で、御食事処「いろり」は昭和50年(1975)に別館の改装とともに造成。食事処「竹寿庵」は、昭和54年(1979)作家・柴錬三郎氏の書斎として作られました。茅葺古民家の茶室「吟松亭」は、昭和56年(1981)松山市祝谷にあった松山藩ゆかりの茶室「拾翠庵」を移築しました。「坪中川」は、東京赤坂の料亭『中川』を昭和58年に解体、移築したものです。前庭は、足立美術館創設者の足立全康氏の手による純日本庭園です。



御食事処「竹寿庵」



茶室「吟松亭」



御食事処「いろり」

このほどの改修では、“三軒茶家”の一部を改修しており、2月には一棟貸し露天風呂付き宿泊施設「別邸 坪中川」のほか、別館(カメリア)を撤去し、「別邸 坪中川」専用の入り口と、ヘリポートを新設する予定です。

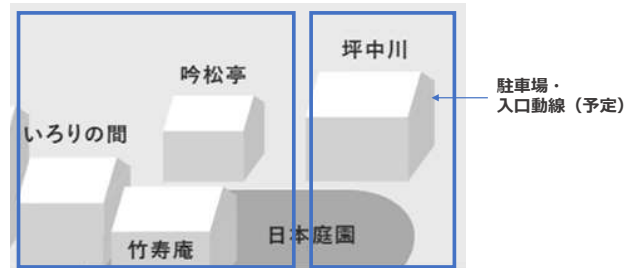
### ■『別邸 坪中川』の概要

・内容: 露天風呂付きのロイヤルスイート一棟貸し宿泊施設

■報道関係者からのお問い合わせは■

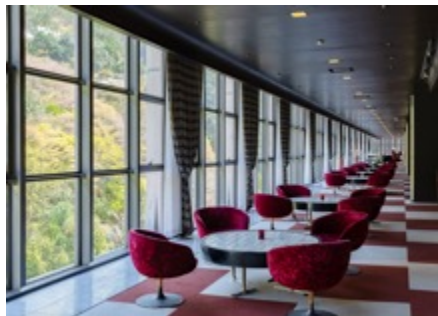
海榮 RYOKANS 広報 松浦:080-5163-7732 田端:090-4189-5378 [press@kaiei-ryokans.com](mailto:press@kaiei-ryokans.com)

- ・料金:平日基本プラン(朝・夕食事、税サービス料込・入湯税別)  
 1泊2名様 440,000円～  
 1泊1名様 220,000円～
- ・所在地:〒791-0122 愛媛県松山市末町267
- ・建物 424 m<sup>2</sup>
- ・予約方法: 電話 089-977-1111 または予約サイト



### ■奥道後 壱湯の守 施設概要

- ・住所: 〒791-0122 愛媛県松山市末町 267 TEL:(089) 977-1111(代)
- ・客室: 160室(うち展望露天風呂付き客室6室)
- ・収容人数: 350名
- ・貸切露天風呂: 5(丸太風呂、檜風呂、石風呂、岩風呂、青石風呂)
- ・料亭: 3会場(2～50名) 料亭「坪中川」、御食事処「いろいろの間」、御食事処「竹寿庵」
- ・茶室: 1室「吟松亭」
- ・宴会場: 7会場(10～700名)
- ・会議室: 5会場(10～100名)
- ・レストラン: 2ヶ所(100～250名)
- ・館内施設: ラウンジ・洋酒ミュージアム、Bar「フォーステージ」、湯の山図書館、奥道後歴史記念館、ねじまき百貨店ショールーム、キッズルーム、エステサロン「フェリーチェ」、麻雀ルーム、売店、卓球場、駐車場、そば・うどん「田舎家」、ガーデンプール(夏期のみ)



■報道関係者からのお問い合わせは■

海栄 RYOKANS 広報 松浦:080-5163-7732 田端:090-4189-5378 [press@kaiei-ryokans.com](mailto:press@kaiei-ryokans.com)